



ご挨拶

長崎県立諫早東特別支援学校ホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は、諫早市永昌東町にあり、長崎県立こども医療福祉センターに隣接した肢体不自由教育と病弱教育の義務教育を行う特別支援学校です。

さて、今年度は、育成を目指す児童生徒の人間像を端的に表したものであります「校訓」を本校の「めざす児童生徒像」に盛り込みました。授業等を含めた教育活動全般において、方向性をより一層明確にし、一人ひとりの児童生徒に応じたより適切な指導・支援の実践を推進していきたいと考えています。

「校訓」 <明るく 強く たくましく>

「めざす児童生徒像」

- 日常生活や社会生活を明るく豊かにしようとする児童生徒【知識及び技能】
- 様々な変化に対応できるたくましい児童生徒【思考力・判断力・表現力】
- 何事にも挑戦する強い心をもった児童生徒【学びに向かう力・人間性等】

※「たくましく」には、力強さや意思の強さばかりでなく、令和の時代に求められる新しいものを受け入れる柔軟さとも言える「しなやかさや、たおやかさ(芯の強さ)」なども含まれると考えます。

本校は、自宅からの通学ばかりでなく、入院治療をしながら病院から通学している児童生徒が多く在籍しています。そのため、転出入が多い学校ですが、いつでも児童生徒一人ひとりを真ん中に据えて、しっかりと見つめ、校訓を合言葉に職員一同一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

今年度も本ホームページを通じて、保護者をはじめ、多くの皆様に本校の教育活動をご覧ください、本校へのご理解とご協力をいただきたいと存じます。

また、保護者の方を含めて、事前にご連絡いただければ、基本的にいつでも本校をご見学いただくことができますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年4月

長崎県立諫早東特別支援学校長 松川 昇